

CPD情報システム（参加者用） 操作マニュアル

0. 共通	
本マニュアルの活用方法	……2
建築・設備施工管理CPD制度の目的	……3
CPD単位の取得方法	……4
講習会等の種類	……5
本システムの機能	……6
参加者用ログインページ	……8
参加者用TOPメニューの説明	……9
1. 認定プログラム一覧	
1.1 認定プログラムでCPD単位を取得するには？	……11
1.2 認定プログラムの検索	……12
1.3 CPD単位の申請方法	……14
1.4 認定プログラムに関する注意事項	……15
2. Web認定プログラム一覧	
2.1 Web認定プログラムでCPD単位を取得するには？	……17
2.2 Web認定プログラムの検索	……18
2.3 CPD単位の申請方法	……20
2.4 Web認定プログラムに関する注意事項	……21
3. 建築・設備施工管理CPD（認定教材）	
3.1 認定教材を利用するには？	……23
3.2 認定教材の利用申請	……24
3.3 認証用携帯電話番号の登録	……26
3.4 認定教材の設問解答	……28
3.5 認定教材に関する注意事項	……32
4. 監理技術者講習の申請	
4.1 監理技術者講習の単位申請をするには？	……34
4.2 建設業振興基金・全国建設研修センターで受講	……36
4.3 全国土木施工管理技士会連合会で受講	……42
4.4 日建学院・総合資格・日本建築士会連合会で受講	……45
4.5 監理技術者講習の単位申請に関する注意事項	……46
5. 建築・設備施工管理CPD（単位の確認）	
5.1 取得単位数を確認するには？	……48
5.2 取得単位数の確認	……49
5.3 取得単位数に関するよくある質問	……50
6. 実績証明書の申請	
6.1 実績証明書を申請するには？	……52
6.2 実績証明書の申請	……53
6.3 実績証明書の様式や記載内容の詳細	……55
6.4 実績証明書申請手順の具体例	……61
6.5 建築CPD運営会議が発行する実績証明書が欲しい	……64
6.6 実績証明書に関するよくある質問	……65
7. マイページ	
7.1 メールアドレスやパスワードを変更するには？	……67
7.2 メールアドレス・パスワードの変更	……68
8. 登録内容の変更（システム外）	
8.1 CPD制度の登録情報を変更するには？	……72
8.2 変更等申請書類	……73
8.3 資格の追加申請	……74
8.4 氏名等の変更申請	……75
8.5 退会申請	……76
9. その他（継続学習目標等の記録）	
9.1 記録手順	……78

※頁数は右上に記載しています。

本マニュアルは下記の流れに沿って必要なシステム操作を説明します。

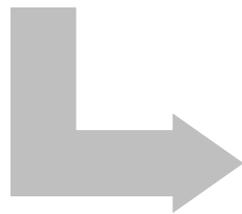
- ①CPD単位の取得方法
- ②取得したCPD単位の確認方法と実績証明書の申請方法
- ③その他システムの機能説明

システムの操作目的に応じて、目次より該当の頁を確認できます。

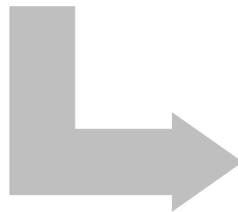


CPD制度は、建築施工管理技士や設備施工管理技士等の技術者が、講習会や研修会に参加して学習した時間を単位として「見える化」し、積み重ねることで知識や技術の向上を図ることが目的です。

①CPD制度の会員登録を行い、



②講習会等に参加し、



③単位申請を行います。

●認定プログラム（対面形式、Web形式）

●認定教材

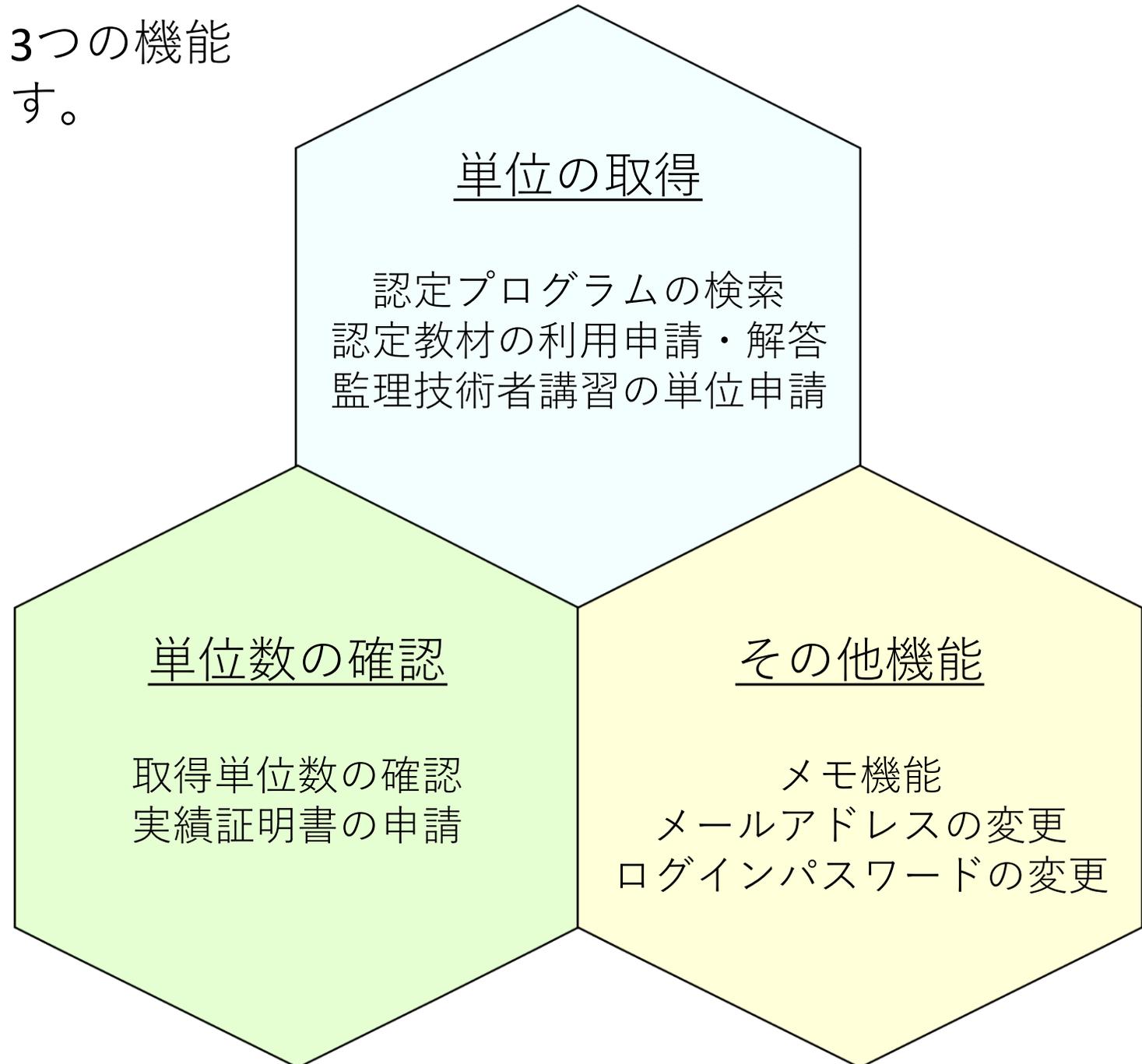
●監理技術者講習

●その他

認定プログラムとは・・・？

運営委員会が、建築施工管理技士等の能力開発にふさわしい研修として認定した講習会等の研修プログラムのこと。

本システムでは、大きく3つの機能を使用することができます。





次頁よりシステム操作の手順説明を行います！
ページ構成は2頁の流れに沿って作られています。
特に確認したい項目については目次を確認してください！



① ユーザーID（参加者ID）を入力します。

② 登録時に設定したパスワード
または
初期パスワードを入力します。

③ 「ログインする」を押します。

最初にCPD参加者はシステムにログインします！



CPD情報システム 参加者用

TOP

参加登録

ログイン

ログインを行います。
参加には、登録が必要となります。
ログインパスワードを忘れた方は、[ログインパスワードの変更](#)で変更
初めてご利用される方は、[参加登録](#)から参加登録を行ってください。
ユーザーIDとパスワードを入力し、「ログインする」ボタンをクリック

★ログインパスワードを忘れた場合、
こちらのページから変更が可能です。

ユーザーID	<input type="text"/>	①
パスワード	<input type="password"/>	②

※建築士会のユーザーIDは、CPD番号を入力してください。
※JIA会員のユーザーIDは、以下のとおりです。
一級建築士資格を保有している方は：一級建築士番号
一級建築士資格を保有していない方は：“J”+JIA会員番号

③

ログインする



ログイン後、TOP画面が表示されます！

①取得単位数を確認する

②認定教材の利用申請、設問の解答をする

③監理技術者講習の単位申請をする

※表彰による自己申請を行う画面

④Web認定プログラムを検索する

⑤継続学習目標等の記録をする

⑥実績証明書の申請をする

⑦認定プログラムを検索する

⑧メールアドレスとパスワードの変更をする

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD
情報提供制度



建築・設備
施工管理CPD



自己申請 下記に表示されるものについて申請を行うことができます。

建築・設備
施工管理CPD
(認定教材)



表彰による
自己申請



監理技術者講習の
申請



Web認定プログラム Webプログラム(動画)を視聴することができます。

Web認定プログラム
一覧



所属団体

継続学習目標等の
記録



実績証明書の
申請



共通

認定プログラム
一覧



マイページ



1. 認定プログラム一覧



CPD単位を取得するために必要な認定プログラムの検索手順から説明します！⑦を押してください！

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD
情報提供制度

建築・設備
施工管理CPD

自己申請 下記に表示されるものについて申請を行うことができます。

建築・設備
施工管理CPD

表彰による
自己申請

監理技術者講習の
申請

Web認定プログラム
一覧

所属団体

継続学習目標等の
記録

実績証明書の
申請

共通

認定プログラム
一覧

マイページ

認定プログラム一覧



⑦

システム内でできること

認定プログラム
を検索する

講習会の問合せ先
を確認する

講習会の
申込を行う

講習会に
参加する
&
単位申請を
行う

プロバイダー
が出席者名簿
を取りまとめ
提出する

認定団体が
単位を登録
する



CPD参加者がやること



CPD参加者以外がやること



以下の手順で検索します！

【必須入力項目】

①「申請先制度」は『振興基金』に
チェックを入れます。

※チェックを入れると、振興基金の会員に対してCPD単位が登録される講習会のみ、表示されます。

【点線内該当箇所のみ入力】

②他項目を指定します。

※形態・分野項目については、個人参加者用ガイドライン6～7頁を参照してください。

③「検索する」を押します。

The screenshot shows the '認定プログラム検索' (Certified Program Search) page. It includes several sections for filtering results:

- 条件検索** (Search Conditions): A search bar at the top.
- 申請先制度から選択する** (Select from application system): A list of checkboxes where '振興基金' (Institutional Fund) is checked and highlighted with a red circle and the number 1.
- 講習会名から選択する** (Select from seminar name): A text input field for seminar names.
- 実施日から選択する** (Select from implementation date): Date range selection (2022/08/29 to 2022/08/31).
- 実施場所から選択する** (Select from implementation location): A map of Japan with various prefectures highlighted in different colors and labeled with checkboxes. A red circle with the number 2 is placed over the map area.
- 形態から選択する** (Select from form): A list of checkboxes for program types such as '参加型' (Participatory), '情報提供型' (Information provision), etc.
- 分野から選択する** (Select from field): A list of checkboxes for fields like 'B1 倫理・法令分野' (Ethics/Law), 'B2 設計・監理分野' (Design/Supervision), etc.
- プロバイダー名から選択する** (Select from provider name): A text input field for provider names.
- プログラムIDから選択する** (Select from program ID): A text input field for program IDs.
- 除外を指定する** (Specify exclusions): A section for excluding specific programs.
- 検索する** (Search): A button at the bottom right, highlighted with a red circle and the number 3.

認定プログラム検索結果

選択中の検索条件

申請先制度	[振興基金]
講習会名	
実施日	2022年12月03日～2022年12月03日
実施場所	東京都
形態	
分野	
プロバイダー名	
プログラムID	
除外設定	

検索結果

1件～1件 (全 1件)

表示順 | **日付順(昇順)** | 日付順(降順) | 単位数順(昇順) | 単位数順(降順) |

日時	認定プログラム名	プロバイダー名	形態	分野	場所	会場	単位
2022年12月3日～ 2022年12月3日迄	CPDシステムマニュアル手順	一般財団法人 建設業 振興基金	講習会	関連分野	東京都	虎ノ門4丁目MTビル2号館 会議室	1

④ 「認定プログラム名」を
押すとプログラムの概要が
表示されます。

⑤ 問合せ先を確認します。

認定プログラムに参加する場合
問合せ先に直接参加申込を
してください。

検索画面に戻る

日時	2022年12月3日 10時00分～ 2022年12月3日 11時00分迄
会場名	虎ノ門4丁目MTビル2号館 会議室
会場所在地	東京都 港区虎ノ門4丁目2番1 2号虎ノ門4丁目MTビル2号館 (一財)建設業振興基金 内)
一般参加費	設定なし
会員参加費	設定なし
募集人数	1人
概要	CPDシステムマニュアル手順
詳細ページURL	https://www.fcip-cpd.jp/
問合せ先名称	一般財団法人 建設業振興基金
電話番号	03-5473-1585
FAX番号	03-5473-1589
E-Mailアドレス	cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp

⑤

1.3 CPD単位の申請方法



CPD単位の申請は参加者が当日会場等で行います！

講習会場に名簿が設置されています。
 ご自分の**参加者ID (ユーザーID)**と**氏名 (カタカナ)**を
 ご記入ください。

以上で、手続きは完了です。

※当日、受講証明書を受領する場合がありますが、本財団に
 提出していただく必要はありません。

※Web認定プログラムの場合は、16頁以降をご確認ください。

様式C 建築・設備施工管理CPD制度(建築CPD情報提供制度)認定プログラム出席者名簿

プログラム名「 ここにプログラム名を入力してください 」
 建築・設備施工管理CPD制度(建築CPD情報提供制度)認定プログラム出席者名簿

プログラムID:
 主催者 :
 実施日時 : 年 月 日 : ~ :
 会場 :

(※1) 【参加者IDの記入について】 下記①～②に該当するいずれかの番号を記入してください。
 ① 建築・設備施工管理CPD制度、建築CPD情報提供制度、JACEP制度に参加されている方は12桁のIDを記入してください。
 ② 建設士会のCPD制度に参加されている方は、11桁の建設士会IDCPD番号を記入してください。

●講師用記入欄(講習会主催者(プロバイダー)が記入)

	建築・設備施工管理CPD制度参加者IDほか CPDID(※1)	姓(カナ)	名(カナ)	講師(H)	受講(H)
例	000000123456	セコウ	タロウ	2.0	1.0
1					
2					
3					
4					

●受講者用記入欄

	建築・設備施工管理CPD制度参加者IDほか CPDID(※1)	姓(カナ)	名(カナ)
例1	000000456789	セコウ	ハナコ
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			

注意！

前頁の手順に沿って検索し、検索結果に表示された講習会が、認定プログラムです。

検索結果に表示されない講習会は、単位が登録されません。

講習会を受講する際は、必ず認定プログラムであることを予め検索してご受講頂くようお願いいたします。





次はWeb認定プログラムの検索手順について説明します！④を押してください！

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD
情報提供制度

建築・設備
施工管理CPD

自己申請 下記に表示されるものについて申請を行うことができます。

Web認定プログラム Webプログラム(動画)を視聴することができます。

Web認定プログラム

所屬団体

継続学習目標等の
記録

実績証明書の
申請

共通

認定プログラム
一覧

マイページ

Web認定プログラム一覧



④

システム内でできること

Web認定
プログラムを
検索する

講習会の
問合せを
確認する

講習会の
申込を行う

動画視聴を
行う

Web講習会に
参加する
&
単位申請を行う

プロバイダー
が出席者名簿
を取りまとめ
提出する

認定団体が
単位を
登録する



CPD参加者がやること



CPD参加者以外がやること



以下の手順で検索します！

【必須入力項目】

①「申請先制度」は『振興基金』に
チェックを入れます。

※チェックを入れると、振興基金の会員に対してCPD単位が登録される講習会のみ、表示されます。

【点線内該当箇所のみ入力】

②他項目を指定します。

※形態・分野項目については、個人参加者用ガイドライン6～7頁を参照してください。

③「検索する」を押します。

認定Webプログラム検索

条件検索

申請先制度から選択する

申請先制度 建築CPD情報提供 建築士会 JIA 建築設備士 振興基金 **振興基金**

講習会名から選択する

講習会名

実施日から選択する

実施日 から まで

形態から選択する

参加学習型	<input type="checkbox"/> [K105] 建築士定期講習会 <input type="checkbox"/> [K109] 監理技術者講習会 <input type="checkbox"/> [K110] 建築士会特別認定講習会 <input type="checkbox"/> [K130] JIA特別認定講習会 <input type="checkbox"/> [K140] 講習会 <input type="checkbox"/> [K150] 見学会 <input type="checkbox"/> [K160] 高級業務関係特別認定講習会 <input type="checkbox"/> [K170] 社会特別認定講習会
情報提供型	<input type="checkbox"/> [K180] 建築士会特別認定講習会講師 <input type="checkbox"/> [K190] 高級業務関係特別認定講習会講師 <input type="checkbox"/> [K210] 講師 <input type="checkbox"/> [K220] 執筆 <input type="checkbox"/> [K240] 社会貢献
自己学習型	<input type="checkbox"/> [K310] 専門書誌等撰読
その他	<input type="checkbox"/> [K510] その他

分野から選択する

分野 [B1] 倫理・法令分野 [B2] 設計・監理分野 [B3] 施工管理分野 [B4] マネージメント分野 [B5] 関連分野

プロバイダー名から選択する

プロバイダー名

プログラムIDから選択する

プログラムID

TOPに戻る
③ 検索する

④ 「認定プログラム名」を押すとプログラムの概要が表示されます。

⑤ 問合せ先を確認します。

Web認定プログラムに参加する場合
問合せ先に直接参加申込をしてください。

★ 「詳細はこちら」
認定プログラムを主催するプロバイダーのページに移動します。

「視聴はこちら」
動画形式の認定プログラムを視聴できます。
詳細は配信元にご確認ください。

Web認定プログラム検索結果

選択中の検索条件

申請先制度
[振興基金]

講習会名
CPDシステムマニュアル手順

実施日
2022年12月02日～2022年12月02日

形態

分野

プロバイダー名

プログラムID

検索結果

1件～2件 (全 2件)

表示順 | 日付順(昇順) | 日付順(降順) | 単位数順(昇順) | 単位数順(降順)

日時	認定プログラム名	プロバイダー名	形態	分野	時間・単位数	視聴方法
2022年12月2日～2022年12月2日迄	CPDシステムマニュアル手順	一般財団法人 建設業振興基金	講習会	関連分野	1	詳細はこちら
2022年12月2日～2022年12月2日迄	CPDシステムマニュアル手順	一般財団法人 建設業振興基金	講習会	関連分野	1	詳細はこちら

プログラム概要

プログラム名	CPDシステムマニュアル手順
責任者氏名	テスト
日時	2022年12月3日 10時00分～ 2022年12月3日 11時00分迄
会場名	インターネット
会場所在地	インターネット インターネット
参加費	設定なし
募集人数	1人
概要	CPDシステムマニュアル手順
詳細ページURL	https://www.fcip-cpd.jp/
問合せ先名称	一般財団法人 建設業振興基金
電話番号	03-5473-1585
FAX番号	03-5473-1589
E-Mailアドレス	cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp

検索画面に戻る

Web認定プログラムは、講習会のプロバイダー（講習会の主催者）によって、単位の申請方法が異なります。

Web認定プログラムを受講する際は、講習会のプロバイダーの指示に従って単位申請を行ってください。

注意！

前頁の手順に沿って検索し、検索結果に表示された講習会が、認定プログラムです。

検索結果に表示されない講習会は、単位が登録されません。

講習会を受講する際は、必ず認定プログラムであることを
予め検索してご受講頂くようお願いいたします。





認定教材によるCPD単位の取得手順を説明します！②を押してください！

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD 情報提供制度	建築・設備 施工管理CPD
-----------------	------------------

自己申請 下記に表示されるものについて申請を行うことができます。

建築・設備 施工管理CPD (認定教材)	表彰による 自己申請	監理技術者講習の 申請
----------------------------	---------------	----------------

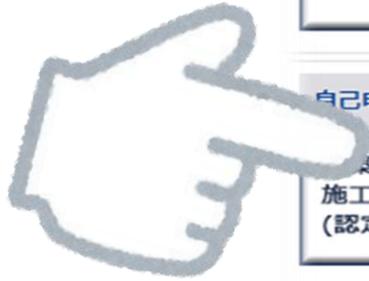
建築・設備施工管理CPD (認定教材)

所属団体

継続学習目標等の 記録	実績証明書の 申請
----------------	--------------

共通

認定プログラム 一覧	マイページ
---------------	-------



建築・設備施工管理CPD (認定教材)

システム内でできること

認定教材の
利用申請を
行う

認定教材利用料
を振り込む

認証用携帯電話
番号を登録する
(必須)

認定教材の
設問に解答
する

全問正解し
SMS認証を
行って
単位申請する

事務局が
単位の
登録する



CPD参加者がやること



CPD参加者以外がやること



システム改修以前よりご利用されている方は、26頁から参照をお願いします！

認定教材研修申請 [建築・設備施工管理CPD]

認定教材の利用申請はこの画面から行います。
 必須事項を入力し、申請いただくと登録されているメールアドレス宛に認定教材の利用に係るご請求書をお送りいたします。
 お振込みを確認次第、認定教材の利用が可能となります。

なお、認定教材の利用にあたっては携帯電話番号が**必須**となります。
 登録された携帯電話番号にSMS（ショートメッセージ）で「認証番号」を通知します。
 この「認証番号」を認定教材解答時に入力していただきます。

- ※携帯電話番号の登録は初回利用時となります。
- ※利用者1人につき、1つ携帯電話番号の登録が必要となります。
同じ携帯電話番号による複数登録は出来ません。
- ※新規利用者様、既存利用者様のいずれも対象となります。

認定教材申請利用申込

• *印の項目は必ず記入してください。

申請年月日	2023年1月17日	ユーザーID	000P12511257
申請先制度	[建築CPD情報提供][振興基金]		
氏名	既存法人 五郎		
*メールアドレス	cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp		
*メールアドレス確認用	<input type="text"/>		
備考	<input type="text"/>		

①

②

キャンセル

次へ

認定教材研修申請 [建築・設備施工管理CPD]

入力内容を御確認の上、誤りが無ければ「申請する」をクリックしてください。

認定教材申請利用申込確認

• *印の項目は必ず記入してください。

申請年月日	2023年1月5日	ユーザーID	00B000000000
申請先制度	[建築CPD情報提供][振興基金]		
氏名	振興 太郎		
*メールアドレス	cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp		
備考	<input type="text"/>		

③

戻る

申請する

① 利用料請求書の送付先メールアドレスを入力します。

② 「次へ」を押します。

③ 入力内容を確認後、「申請する」を押します。

④「終了する」を押します。

★後日、建築・設備施工管理CPD制度事務局より、
【建築・設備施工管理CPD制度】認定教材利
用料についてのメールが送信されます。

利用料のお振込みをお願いいたします。

入金確認が完了すると、建築・設備施工管理
CPD制度・CPD情報システム 認定教材利用
申込承認のお知らせのメールが送信されます。

認定教材研修申請 [建築・設備施工管理CPD]

認定教材申請利用申込完了

✓ 認定教材研修申請が完了いたしました。

4

終了する

入金の確認が完了するまでは、以下の画面が表示されます！

CPD情報システム 参加者用

TOP

ログアウト

建築・設備 施工管理CPD

事務局にて入金確認処理中です。しばらくお待ちください。

TOP画面に戻る

承認メールが届いた後に★を押すと、以下の画面に切り替わります！認証用携帯電話番号の登録をお願いします！



認証用携帯電話番号登録・変更

認証用携帯電話番号を登録・変更することが出来ます。以下の情報を入力してください。

認証用携帯電話番号登録・変更

- SMS(ショートメッセージ)を送信いたしますので、ご自身の携帯電話番号を入力してください。
- ※利用者1人につき、1つ携帯電話番号の登録が必要となります。同じ携帯電話番号による複数登録は出来ません。
- ※携帯電話番号(090～、080～、070～)以外の電話番号は登録出来ません。

ユーザーID	00B000000000
氏名	振興 太郎
認証用携帯電話番号	未登録

携帯電話の番号拒否設定をされている場合は、お手数をおかけいたしますが、一時的に拒否設定の解除をお願いいたします。

1	* 携帯電話番号	<input type="text"/>	※半角数字(ハイフンなし)例) 09012345678
	* 携帯電話番号(確認用)	<input type="text"/>	※半角数字(ハイフンなし)例) 09012345678

キャンセル

2 次へ

① 認証用の携帯電話番号を入力します。

② 「次へ」を押します。

③ ②で入力した携帯電話番号にSMSで
認証番号が通知されます。
通知された認証番号を入力します。

④ 「次へ」を押します。

⑤ 認証を完了後、「TOP画面に戻る」を
押します。

認証用携帯電話番号登録・変更

認証番号入力

• SMS(ショートメッセージ)で送信された認証番号を入力して、「次へ」ボタンを押してください。

送信先携帯電話番号

③ 認証番号

※半角数字

しばらく経ってもSMSが届かない場合は、ご入力いただいた携帯電話番号に間違いがある可能性があります。
上記「送信先携帯電話番号」をご確認いただき、改めて認証用携帯電話番号登録のお手続きを行ってください。

戻る

④

次へ

認証用携帯電話番号登録・変更

認証用携帯電話番号登録完了

• 下記、認証用携帯電話番号で登録が完了いたしました。
• 「TOP画面戻る」ボタンを押してください。

認証用携帯電話番号

⑤

TOP画面に戻る



認証用携帯電話番号の登録完了後、★を押すと以下の画面に切り替わります！設問の解答ができます！



①学習にかかった時間を設定します。

例. 50分の場合... 「00」時間「50」分
2時間の場合... 「02」時間「00」分

②設問の解答を行う認定教材を選択します。

③設問の解答を入力します。

④「次へ」を押します。

認定教材設問解答

- *印の項目は必ず記入してください。
- 「学習にかかった時間」は実際に認定教材を用いて学習された時間を設定してください。

申請年月日	2023年8月30日	ユーザーID	
申請先制度	[建築CPD情報提供][振興基金]		
氏名	振興		
設問解答日	2023年08月30日	* 学習にかかった時間	① -- 時間 -- 分
形態	専門書誌等購読		
設問解答			
* 解答する認定教材の選択	② 選択してください		
設問	1	2	3
解答欄	③ --	--	--

キャンセル

④ 次へ

認定教材研修申請内容確認 [建築・設備施工管理CPD]

認定教材の研修の申請を行います。
 入力情報に誤りが無いか確認してください。
 誤りがある場合はこのページ下部にある「戻る」ボタンをクリックして入力画面にお戻り下さい。

※WEBブラウザの「戻る」ボタンで入力画面にお戻り頂いた場合は正常に申請が出来ません。

認定教材設問解答内容確認

申請年月日	2023年8月30日	ユーザーID				
申請先制度	[建築CPD情報提供][振興基金]					
氏名	振興					
設問解答日	2023年08月30日	学習にかかった時間	02 時間 00 分			
形態	専門書誌等購読 企業内研修会ではない					
分野	施工管理分野/建築系					
設問解答						
解答する認定教材の選択	.					
解答欄	設問解答	1	2	3	4	5
	解答		-	-	-	-

戻る

5 申請する

⑤入力内容を確認後、「申請する」を押します。

3.4 認定教材の設問解答（全問正解で単位申請）



設問に全問正解すると以下の画面に切り替わり、SMSで認証番号が送信されます！

⑥SMSで通知された認証番号を入力します。
※認証番号の有効期限は10分間です。

⑦「次へ」を押します。

⑧解答を終了する場合は、「終了する」を
押します。
続けて解答する場合は、「続けて申請」を
押します。

★後日、事務局が申請を受けてCPD単位登録
を行います。単位が登録されたかの確認は、
47頁以降の手順を参照してください。

認定教材研修申請完了 [建築・設備施工管理CPD]

認証番号入力

• SMS(ショートメッセージ)で送信された認証番号を入力して、「次へ」ボタンを押してください。

送信先携帯電話番号

⑥

認証番号

※半角数字

しばらく経ってもSMSが届かない場合は、ご入力いただいた携帯電話番号に間違いがある可能性があります。
上記「送信先携帯電話番号」をご確認いただき、改めて認証用携帯電話番号登録のお手続きを行ってください。

戻る

⑦

次へ

認定教材研修申請完了 [建築・設備施工管理CPD]

続けて申請を行う場合は、「続けて申請」ボタンをクリックしてください。
申請を終了する場合は、「終了する」ボタンをクリックしてください。

認定教材研修申請完了

✓ 「認定教材」の申請登録を行いました。

⑧

終了する

続けて申請



設問に全問正解できないと以下の画面に切り替わります！再度学習し設問に解答してください！

⑥' 解答を終了する場合は、「終了する」を
押します。
再度解答する場合は、「続けて申請」を
押します。

認定教材研修申請完了 [建築・設備施工管理CPD]

続けて申請を行う場合は、「続けて申請」ボタンをクリックしてください。
申請を終了する場合は、「終了する」ボタンをクリックしてください。

認定教材研修申請完了

✓ 不正解があるため登録できませんでした。再度、学習後に再登録してください。

⑥'

終了する

続けて申請

注意！

●認定教材とは

本認定教材は、自己申請によりCPD単位が登録できるプログラムの1つで、**建築・設備施工管理CPD制度参加者のみの認定単位**です。この単位は本財団から発行する実績証明書にのみ載ります。

※実績証明書の提出に当たっては、**提出先が求めるCPD団体**をご確認ください。

●認定教材の利用開始にあたって

本認定教材を利用するには、登録手数料・データ管理手数料の他に、**認定教材年間利用料**が必要となります。利用期間は**4月1日～翌年3月末日**を一年間とし、利用開始時期に関わらず同額となります。

※現在、認定教材は「月刊 建築技術」が該当します。





監理技術者講習の単位申請手順を説明します！③を押してください。

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD 情報提供制度	建築・設備 施工管理CPD
建築・設備 施工管理CPD (認定教材)	表 自 監理技術者講習の 申請 ③

所屬回休

継続学習目標等の 記録	実績証明書の 申請
----------------	--------------

共通

認定プログラム 一覧	マイページ
---------------	-------

監理技術者講習の申請

4.1 監理技術者講習の単位申請をするには？



監理技術者講習は参加者自身が単位申請を行うものもあります！

システム内でできること

各団体のHPより
監理技術者講習の
受講申込を行う

監理技術者講習を
受講する

単位申請
を行う

プロバイダーが
出席者名簿を
取りまとめ提出する

認定団体が
単位を登録する



CPD参加者がやること



CPD参加者以外がやること

4.1 監理技術者講習の単位申請をするには？

監理技術者講習は、建築・設備施工管理CPD制度のCPD単位を取得できます。

監理技術者講習は複数の団体が実施していますが、どの団体の監理技術者講習を受講してもCPD単位が取得できます。

次頁より受講団体別の単位申請方法を説明します。

監理技術者講習を『建設業振興基金』『全国建設研修センター』で受講した方は、「[こちら](#)」を押してください。

監理技術者講習

土木施工管理技士会連合会の講習参加による自己申請登録を行う場合は、[こちら](#)から申請を行ってください。

日建学院・総合資格学院・日本建築士会連合会の講習参加の場合、実施機関が出席者名簿を取りまとめているので、実施機関に電話でお申し出てください。

建設業振興基金・全国研修センターの講習参加の場合、[こちら](#)から申請を行ってください。



TOP画面に戻る

ログイン画面

① 建築・設備施工管理CPD制度のユーザーID（参加者ID）とパスワード※を入力します。

② 「ログイン」を押します。

監理技術者講習単位申請システム

建築系単位申請システムログイン

単位申請システムの流れ

単位申請システムへのログインを行います。
建築CPD情報提供制度(振興基金・JIA・建築士会)のいずれかに参加されている方が対象になります。
対象となるCPD制度でご使用されているユーザーID（CPD番号）とパスワードを入力して下さい。

🔥 ログインが必要です

ログインIDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
12桁のユーザーIDもしくは11桁のCPD番号を入力して下さい

ログインID

パスワード

② ログイン

一般財団法人
建設業振興基金

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目2番12号
虎ノ門4丁目MTビル2号館
TEL : 03-5473-1585 FAX : 03-5473-1589
Mail : cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp

※初期パスワードは、参加者カードの郵送時に同封した資料に記載されております。

入力画面

監理技術者講習単位申請システム



申請内容入力

※は必須入力項目です。

受講講習会※	3 会場選択
講習修了証（表面）※	4 ファイルの選択 ファイルが選択されていません (JPEGまたはPDF形式の画像取込)
会場平均点以上を証明できる資料※	4 ファイルの選択 ファイルが選択されていません (JPEGまたはPDF形式の画像取込)

申請者情報

ユーザーID※	00B999999999
お名前※	(姓) 基金 (名) 次郎 (セイ) キキン (メイ) ジロウ
生年月日※	1980 年 1 月 1 日生まれ

連絡先

連絡先※	<input type="radio"/> 自宅 <input type="radio"/> 会社
会社名・部署等	
電話番号※	03-5473-1585 (半角数字) [例] 03-1234-5678
メールアドレス※	cpd-t@kensetsu-kikin.org.jp (半角) 確認のため、もう一度ご入力ください。 (ペースト不可)

6

次へ

③「会場選択」を押して、会場を選択します。
※40頁参照

④講習終了後に受け取る「講習修了証」を
JPEGまたはPDF形式にして添付します。
※監理技術者資格者証に既にラベルを
貼付していた場合は、資格者証の
裏面を添付してください。

④試験同時申請をする方は、会場平均点以上
を証明できる資料を添付します。
試験同時申請をしない方は、添付は不要です。
※40頁参照

⑤連絡先欄の必須項目を入力します。

⑥「次へ」を押します。

⑦入力内容や添付書類に間違いがないかを確認の上、「申請する」を押します。

★「申請する」を押した後、【(一財)建設業振興基金】建築系CPD単位申請 申込完了のお知らせのメールが送信されます。
完了メールが届いているかをご確認ください。
※この段階では単位は登録されていません。

★申請を受けて事務局が単位の登録を完了すると、【(一財)建設業振興基金】建築系CPD単位申請 承認のお知らせのメールが送信されます。
※この段階で単位が登録されます。

入力内容確認

確認画面

※は必須入力項目です。

受講講習会※	【プロバイダー名】一般財団法人 建設業振興基金 【会場名】虎ノ門4丁目MTビル2号館 会議室 【実施日】2021/07/16(金) 【試験】同時申請しない
--------	----------------------------------------------------------------------------------------

修了証※	
会場平均点以上を証明できる資料※	

申請者情報

ユーザーID※	00B999999999
お名前※	基金 次郎 キキン シロウ
生年月日※	1980/01/01生まれ

連絡先

連絡先※	会社
会社名・部署等	一般財団法人 建設業振興基金
電話番号※	03-5473-1585
メールアドレス※	cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp

戻る

7
申請する

会場選択画面

受講会場選択

実施場所と受講日検索により受講された会場の右側の
 グラムがリストに表示されない場合、サイト管理者（建設業振興基金CPD窓口）にお問合せください。

(1) 受講県を選択します。
 ※インターネットは最下部にあります。

(2) 受講日を設定します。

(3) 「選択」を押します。

受講県 (1)

受講日検索 ~ (2)

実施日	プログラム ID	プロバイダー名		試験同時申請	選択
		会場住所	会場名		
2021/07/16(金)	00364276	一般財団法人 建設業振興基金	港区虎ノ門4-2-12	☒ する	(3) 選択
		一般財団法人 建設業振興基金	港区虎ノ門4-2-12	☐する	選択
2021/07/16(金)	00367694	一般財団法人 建設業振興基金	港区虎ノ門4丁目2番12号虎ノ門4丁目MTビル2号館 ((一財) 建設業振興基金 内)	☐する	選択
		一般財団法人 建設業振興基金	虎ノ門4丁目MTビル2号館 会議室	☐する	選択

※試験同時申請とは

建築・設備施工管理CPD制度では、CPD加点について独自の運用を行っています。監理技術者講習の試験成績が、**会場の平均点以上**であった場合、1単位が加点されます。この加点分も併せて申請される場合、当該欄「☐する」にチェックを入れます。（41頁参照）

監理技術者講習の試験結果は以下URLより照会できます

【建設業振興基金】

https://kssc-kanri.com/result_reference/

【全国建設研修センター】

<https://www.koushu-navi.jp/application/transcript/terms>

☆上記URL先より試験結果をダウンロードし、添付してください。

監理技術者講習を『**全国土木施工管理技士会連合会**』で受講した方は、
「[こちら](#)」を押してください。

監理技術者講習

土木施工管理技士会連合会の講習参加による自己申請登録を行う場合は、[こちら](#)から申請を行ってください。

日建学院・総合資格学院・日本建築士会連合会の講習参加の場合、実施機関が出席者名簿を取りまとめているので、実施機関に電話でお申し出てください。

建設業振興基金・全国研修センターの講習参加の場合、[こちら](#)から申請を行ってください。

TOP画面に戻る

①「全国土木施工管理技士会」を選びます。

②試験同時申請をされる場合は、「試験」にもチェックを入れます。

③講習を受講した日時を設定します。

④受講した講習の「会場名」「会場所在地」を入力します。

⑤監理技術者講習受講証明書を添付します。
※試験同時申請される場合は、「会場平均点以上を証明できる資料」を添付します。

⑥振込領収書の提出方法を選択します。

⑦連絡先電話番号、メールアドレスを入力します。

⑧「次へ」を押します。

監理技術者講習申請

監理技術者講習の申請を行います。

監理技術者講習申請情報

• *印の項目は必ず記入してください。

申請年月日	2022年06月30日
プロバイダー名	① 選択して下さい
形態	監理技術者講習
分野	施工管理分野/建築系
* 受講種別	② <input checked="" type="checkbox"/> 講習会 <input type="checkbox"/> 試験
プログラム概要	
プログラム名	監理技術者講習
* 研修年月日	③ 2022年06月30日09:00~ 2022年06月30日09:00迄
* 会場名	④
* 会場所在地	④ 都道府県
* 添付資料	⑤ <input type="button" value="ファイルの選択"/> ファイルが選択されていません
* 振込領収書の提出方法	⑥ <input type="radio"/> 別途郵送 <input type="radio"/> 別途FAX <input type="radio"/> 領収書データ添付 <input type="button" value="ファイルの選択"/> ファイルが選択されていません
* 連絡先電話番号	⑦
* メールアドレス	⑦ cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp
* メールアドレス 確認用	
備考	

戻る

⑧

次へ

監理技術者講習申請

監理技術者講習の申請内容の確認を行います。
入力情報に誤りが無いか確認してください。
誤りがある場合は「戻る」ボタンをクリックして入力画面にお戻りください。

監理技術者講習申請情報確認

申請年月日	2022年08月29日
プロバイダー名	全国土木施工管理技士会
形態	監理技術者講習
分野	施工管理分野/建築系
受講種別	講習会：6単位
プログラム概要	
プログラム名	監理技術者講習
研修年月日	2022年08月29日 03:00～～2022年08月29日 15:00迄
会場名	
会場所在地	
添付資料	領収書データ添付
振込領収書の提出方法	
連絡先電話番号	
メールアドレス	
備考	

戻る

9
申請する

⑨入力内容や添付書類に間違いがないかを確認の上、「申請する」を押します。

★後日、監理技術者講習の単位が登録されます。
※システムにて単位が登録されたかを確認します。

日建学院・総合資格で受講した場合

講習会場に名簿が設置されています。ご自分の**参加者ID（ユーザーID）**と**氏名（カタカナ）**をご記入ください。（14頁参照）

日本建築士会連合会で受講した場合

単位の申請方法は日本建築士会連合会によります。
詳しくは、日本建築士会連合会にご確認ください。

注意！

監理技術者講習のCPD単位を取得したい場合は、**講習会の受講前に**建築・設備施工管理CPD制度に**会員登録**を行ってください。

会員登録をされずに受講した場合は、**CPD単位が登録されません。**





取得したCPD単位数の確認手順を説明します！①を押してください。

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 導している単位数を確認することができます。

建築・設備施工管理CPD **①**

自己申請 表示されるものについて申請を行うことができます。

建築・設備施工管理CPD 表彰による自己申請 監理技術者講習の申請

Web認定プログラム一覧

所属団体

継続学習目標等の記録 実績証明書の申請

共通

認定プログラム一覧 マイページ

建築・設備施工管理CPD（単位の確認）

5.1 取得単位数を確認するには？

システム内でできること

認定プログラム等を
受講し、
CPD単位を取得する

取得単位数の
確認画面を開く

確認期間を指定する

取得単位数を
確認する



CPD参加者がやること



CPD参加者以外がやること

①取得単位数を確認したい期間を設定して、「確認する」を押します。

② ①で設定した期間の間で取得した総単位数が表示されます。

③ ①で設定した期間の間で取得した単位と、受講した認定プログラム情報が表示されます。
 ※「全て」にチェックを入れてください。

★自己申請した内容の審査待ち状況が表示されます。

取得単位数確認

自己申請したプログラムの状況と取得した単位数の確認を行います。

登録情報

ユーザーID		参加者氏名	振興 太郎
所属制度	[振興基金]		

取得単位

① 実施期間 2022 年 04 月 01 日 ~ 2023 年 03 月 31 日迄 確認する

取得時間数の表示は、上段は承認されたプログラム、下段 () 内は審査待ちのプログラムとなっています。
 詳細は各制度名をクリックすると表示されます。

建設業振興基金 実務実績

② 時間 [5] (0)

形態別取得時間数

参加学習型	情報提供型	認定教材
5 (0)	0 (0)	0 (0)

自己申請情報

■ 審査待ちの自己申請

[新しいプログラムから5件を表示しています。]

プログラムID	申請日	プログラム名	時間	状態
審査待ちの自己申請は有りません。				

* 「否認」されたものは表示されません。

履修履歴情報

■ 履修履歴情報

[実施年月日の新しい順に 20 件づつ表示しています。]

③ 認定プログラム 自己申請 全て

印刷	プログラムID	申請日	プログラム名	時間	状態
<input checked="" type="checkbox"/>		2022年8月10日	テスト2022/09/01	5	承認

TOP画面に戻る

次へ (印刷)

Q1. 監理技術者講習受講分の単位数が確認できない

A1. 受講団体ごとの適切な単位数申請を行ったかご確認ください。
設定する期間は間違っていないかご確認ください。

Q2. 認定プログラム受講分の単位数が確認できない

A2. 講習会当日に単位数申請を行ったかご確認ください。
単位の反映には講習会当日から一ヶ月以上掛かる場合があります。
設定する期間は間違っていないかご確認ください。

Q3. 認定教材実施分の単位数が確認できない

A3. 「履修履歴情報」は『全て』にチェックをしてください。
対象月の認定教材の解答は済んでいるかご確認ください。



6. 実績証明書の申請



実績証明書の申請手順を説明します！（事前に取得単位数を確認しておきましょう！）
⑥を押してください！

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD
情報提供制度

建築・設備
施工管理CPD

自己申請 下記に表示されるものについて申請を行うことができます。

建築・設備
施工管理CPD

表彰による
自己申請

監理技術者講習の
申請

Web認定プログラム
一覧

所属団体

継続学
習

実績証明書の
申請 ⑥

共通

認定プログラム
一覧

マイページ

実績証明書の申請



社内機能IDを取得している場合は、『振興基金CPDシステム法人用 (https://kensetsu-kikin-cpd.jp/login_comp.php)』より発行申請をお願いします！

法人用ページより発行申請されると、複数名分の申請を1通の御請求書にまとめることができます！

システム内でできること

提出先が指定する
実績証明書の
条件を確認する

指定期間に
取得した単位数を
確認しておく

実績証明書
の条件を
入力する

実績証明書
の発行申請
を行う

事務局が
実績証明書を
メールにて
発行する

実績証明書
を確認し、
提出先に
提出する



CPD参加者がやること



CPD参加者以外がやること

① 「6-a」・「6-b」いずれかの様式を確認します。

② 実績証明書の提出先を入力します。

③ 証明を必要とする期間を入力します。

④ 提出先に合わせて、単位の証明範囲に該当する□にチェックを入れます。

⑤ 実績証明書に資格名と資格番号を表記したい場合は「選択して下さい」から該当する資格名を選びます。

⑥ 「確認する」を押します。

様式	提出先	証明を必要とする期間	単位の証明範囲の指定 何れかにし印		
			全ての単位	範囲1(※)	範囲2(※)
6-a	工事等 () 地方整備局等	(申請日までの過去1年間) 申請日：2022年08月29日 例) 申請日：2020年6月1日の場合 2019年6月2日～2020年6月1日	<input type="checkbox"/>		
	工事等 () 地方整備局等	2022年04月01日～ 2023年03月31日迄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6a-1	<input type="checkbox"/> 6a-2
	都道府県、市等 ()				
	上記以外の提出先 ()				
6-b	提出先 () 受講履歴（受講した個別のプログラム名等）付きを必要とする場合にご利用ください。	2022年04月01日～ 2023年03月31日迄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6b-1	<input type="checkbox"/> 6b-2

(※) 「範囲1」は長崎県等向け 「範囲2」は徳島県等向けの証明範囲です。
詳細はガイドライン、提出先にご確認ください。
範囲2を選択した場合、本証明書には企業内研修による単位取得は含めておりません。

ユーザーID	
参加者氏名	振興 太郎
出力する資格番号	選択して下さい ▼ <input type="checkbox"/> 資格名を表示しない

キャンセル

6
確認する

実績証明書の申請

実績証明書の発行の申請内容の確認を行います。
入力情報に誤りが無いか確認してください。
講習実施者から提出される出席者名簿により登録された単位を証明します。
申請内容誤りなどによる再発行は、再度お支払いいただけます。
誤りがある場合は「戻る」ボタンをクリックして入力画面にお戻りください。

実績証明書の申請情報確認

⑦入力した内容を確認後、「申請する」を一度だけ押します。

★申請後、『【建築・設備施工管理CPD制度】実績証明書発行申請受付完了のお知らせ』のメールが送信されます。

★申請後、3営業日以内にメールにて実績証明書をお送りいたします。

様式	提出先	証明を必要とする期間	範囲1(※)	範囲2(※)
6-a		2022年4月1日～2023年3月31日		

(※)「範囲1」は長崎県等向け 「範囲2」は徳島県等向けの証明範囲です。
詳細はガイドライン、提出先にご確認ください。
範囲2を選択した場合、本証明書には企業内研修による単位取得は含めておりません。

ユーザーID	
参加者氏名	振興 太郎
出力する資格番号	資格名を表示しない

戻る

7

申請する



※入力間違いがあった場合「戻る」ボタンを押して修正してください！
※入力内容を誤ったまま申請してしまった場合は、60頁に従ってキャンセルを行ってください。

実績証明書の発行には、**1通につき500円の料金がかかります。**
申請内容の誤り等による**再発行**でも、**同じ料金がかかります。**ご注意ください！



提出先ごとに実績証明書の条件が異なります！
実績証明書の条件については、提出先にご確認ください！
「様式」と「単位の証明範囲の指定」の詳細は、次頁以降で説明します。申請前にご確認ください！

実績証明書の申請

実績証明書の発行を申請します。

直近 5 件分の申請状況

申請年月日	提出先件数	処理状況	備考
2022年7月29日	1件	承認	
2022年7月29日	1件	申請中	
2022年7月29日	1件	申請中	
2022年7月29日	1件	申請中	
2022年7月29日	1件	申請中	

実績証明書の申請

講習実施者から提出される出席者名簿により登録された単位を証明します。
取得している単位数を確認してから申請してください。

《実績証明書の条件設定項目の例》

「様式」 ⇒ 56,57頁参照
「証明を必要とする期間」 ⇒ 58頁参照
「単位の証明範囲の指定」 ⇒ 58頁参照

上記項目の入力にあたっては、必ず**提出先**の指示に従って入力してください。

様式	提出先	証明を必要とする期間	単位の証明範囲の指定 何れかにし印		
			全ての単位	範囲1(※)	範囲2(※)
6-a	工事等 () 地方整備局等	(申請日までの過去1年間) 申請日: 2022年11月04日 例) 申請日: 2020年6月1日の場合 2019年6月2日~2020年6月1日	<input type="checkbox"/>		
	工事等 () 地方整備局等		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	都道府県、市等 ()	2022年04月01日~ 2023年03月31日迄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6a-1	<input type="checkbox"/> 6a-2
6-b	上記以外の提出先 ()		<input type="checkbox"/>		
	提出先 () 受講履歴(受講した個別のプログラム各等) 付きを必要とする場合にご利用ください。	2022年04月01日~ 2023年03月31日迄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6b-1	<input type="checkbox"/> 6b-2

(※)「範囲1」は長崎県等向け「範囲2」は徳島県等向けの証明範囲です。
詳細はガイドライン、提出先にご確認ください。
範囲2を選択した場合、本証明書には企業内研修による単位取得は含めておりません。

ユーザーID	720220001062
参加者氏名	森谷 テスト
出力する資格番号	<input type="checkbox"/> 選択して下さい <input type="checkbox"/> 資格名を表示しない

キャンセル

確認する

様式6-a

指定した期間内に取得した単位数のみが記載されます。

様式6a 建築・設備施工管理CPD制度実績証明書

建築・設備施工管理CPD制度実績証明書

令和 年 月 日

(会社名)
(会社住所)

建築・設備施工管理CPD制度事務局
一般財団法人建設業振興基金

印

下記のとおり、建築・設備施工管理CPD制度の実績を証明します。

記

履修期間: 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

資格名	番号	氏名	CPD単位数
合計			

認定時間に単位換算基準等を考慮したものをCPD単位とする。

建築・設備施工管理CPD制度の推奨単位は、12CPD単位/年。

(次の記述は「範囲1」を選択した場合に表示されます)

・本証明書に監理技術者講習の単位がある場合には6単位として証明し、講習の試験による単位は本証明書に含めていない。また、表彰の受賞による単位を含めていない。

範囲1 (6a-1,6b-1)

監理技術者講習を受講した単位がある場合、**6単位**で証明します。さらに同講習の**試験の加点単位**、及び**表彰の受賞**による単位は対象外です。

範囲2 (6a-2,6b-2)

企業内研修を受講した単位は対象外です。

※提出先によって求められる証明範囲が異なるので、証明範囲をご確認ください。

単位の証明範囲の指定 何れかにレ印		
全ての単位	範囲1(※)	範囲2(※)
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6a-1	<input type="checkbox"/> 6a-2
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6b-1	<input type="checkbox"/> 6b-2



実績証明書の申請状況が表示されます。

重複申請等、心配な場合はこちらで
ご確認ください！

※「申請年月日」の日付を押すと、
申請内容の詳細画面に繋がります。

実績証明書の申請

実績証明書の発行を申請します。

直近5件分の申請状況

申請年月日	提出先件数	処理状態	備考
2022年7月29日	1件	承認	
2022年7月29日	1件	申請中	
2022年7月29日	1件	申請中	
2022年7月29日	1件	申請中	
2022年7月29日	1件	申請中	

実績証明書の申請

請負実務者から提出される出席者名簿により登録された単位を証明します。
取得している単位数を確認してから申請してください。

様式	提出先	証明を必要とする期間	単位の証明範囲の指定 何れかにし印		
			全ての単位	範囲1(※)	範囲2(※)
6-a	工事等 () 地方整備局等	(申請日までの過去1年間) 申請日: 2022年11月04日 例) 申請日: 2020年6月1日の場合 2019年6月2日~2020年6月1日	<input type="checkbox"/>		
	工事等 () 地方整備局等		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	都道府県、市等 ()	2022年04月01日~ 2023年03月31日迄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6a-1	<input type="checkbox"/> 6a-2
	上記以外の提出先 ()		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-b	提出先 () 受訓履歴(受訓した領明のプログラム名等) 付添を必要とする場合にご利用ください。	2022年04月01日~ 2023年03月31日迄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6b-1	<input type="checkbox"/> 6b-2

(※)「範囲1」は長崎県等向け、「範囲2」は徳島県等向けの証明範囲です。
詳細はガイドライン、提出先にご確認ください。
範囲2を選択した場合、本証明書には企業内研修による単位数は含めておりません。

ユーザーID	
参加者氏名	
出力する資格番号	<input type="text" value="選択して下さい"/> <input type="checkbox"/> 資格名を表示しない

キャンセル

確認する

①申請年月日を押します。

※処理状態が「申請中」の場合のみ、キャンセルが可能になります。

実績証明書の申請

実績証明書の発行を申請します。

直近 5 件分の申請状況

申請年月日	提出先件数	処理状態	備考
2022年9月13日	1件	申請中	
2022年3月30日	1件	承認	
2022年3月30日	1件	承認	
2022年3月30日	1件	申請中	
2022年3月30日	1件	承認	

②「申請を取消す」を押します。

③「OK」を押すと申請がキャンセルされます。

実績証明書申請情報

申請日	2022年9月13日
-----	------------

提出先

企業内研修	様式	提出先	証明を必要とする期間	範囲 1(※)	範囲 2(※)
除外しない	6-b	建設業振興基金	2021年4月1日～2022年3月31日		

参加者

ユーザーID		氏名	振興 太郎
処理状態	申請中		
事務局備考			

kensetsu-kikin-cpd.jp の内容

申請を取り消します。よろしいですか？

OK
キャンセル

申請を取消す
閉じる

(※)「範囲1」は長崎県等向けの証明範囲です。
(※)「範囲2」は徳島県等向けの証明範囲です。

※注意

実績証明書が発行された場合、**キャンセルできません！**

正しい内容で再申請してください。

実績証明書申請手順の具体例

下記の条件で実績証明書を申請する場合の手順

- ①様式：6-a
- ②提出先：建設業振興基金
- ③証明を必要とする期間：2021/4/1～2022/3/31
- ④単位の証明範囲の指定：全ての単位
- ⑤出力する資格番号：建築施工管理技士・技士補

※①～⑤については、提出先によって異なりますので、内容をご確認ください。





61頁の具体例の申請を例示します！

① 「6-a」様式を選択します。

② 建設業振興基金に提出すると仮定して、提出先を入力します。

③ 証明を必要とする期間は「2021/4/1～2022/3/31」と指定します。

④ 単位の証明範囲は「全ての単位」にチェックを入れます。

⑤ 資格名を記載するために、「建築施工管理技士・技士補」を選択します。

⑥ 「確認する」を押します。

様式	提出先	証明を必要とする期間	単位の証明範囲の指定 何れかにレ印		
			全ての単位	範囲1(※)	範囲2(※)
	工事等 () 地方整備局等	(申請日までの過去1年間) 申請日: 2022年09月05日 例) 申請日: 2020年6月1日の場合 2019年6月2日～2020年6月1日	<input type="checkbox"/>		
6-a	工事等 () 地方整備局等		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6a-1	<input type="checkbox"/> 6a-2
	都道府県、市等 ()	2021年04月01日～ 2022年03月31日迄			
	上記以外の提出先 (建設業振興基金)				
6-b	提出先 () 受講履歴(受講した個別のプログラム名等) 付きを必要とする場合にご利用ください。	2022年04月01日～ 2023年03月31日迄	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 6b-1	<input type="checkbox"/> 6b-2

(※) 「範囲1」は長崎県等向け 「範囲2」は徳島県等向けの証明範囲です。
詳細はガイドライン、提出先にご確認ください。
範囲2を選択した場合、本証明書には企業内研修による単位取得は含めておりません。

ユーザーID	
参加者氏名	振興 太郎
出力する資格番号	建築施工管理技士・技士補 (資格名を表示しない)

キャンセル

確認する

実績証明書の申請

実績証明書の発行の申請内容の確認を行います。
入力情報に誤りが無いか確認してください。
講習実施者から提出される出席者名簿により登録された単位を証明します。
申請内容誤りなどによる再発行は、再度お支払いいただきます。
誤りがある場合は「戻る」ボタンをクリックして入力画面にお戻りください。

実績証明書の申請情報確認

⑦入力した内容に間違いがないか確認後、「申請する」を一度だけ押します。

様式	提出先	証明を必要とする期間	範囲1(※)	範囲2(※)
6-a	建設業振興基金	2021年4月1日～2022年3月31日		

(※)「範囲1」は長崎県等向け 「範囲2」は徳島県等向けの証明範囲です。
詳細はガイドライン、提出先にご確認ください。
範囲2を選択した場合、本証明書には企業内研修による単位取得は含めておりません。

ユーザーID	
参加者氏名	振興 太郎
出力する資格番号	建築施工管理技士・技士補

戻る

7
申請する

※6-a,6-b様式を同時に申請する場合は、該当する6-a,6-bの設定欄に必要な事項の入力をしてください。
※同時に申請される場合は、6-a,6-b様式それぞれ500円がかかります。

(公財)建築技術教育普及センター(建築CPD運営会議)が発行する実績証明書を提出したい場合は、以下のURLの手順に従って申請をしてください。

http://www.jaeic.or.jp/navi_cpd/kcpd/cpd_certificate.html

※建築CPD実績証明書は、建築・設備施工管理CPD制度に登録している方で、**建築士、建築設備士、建築施工管理技士・技士補、電気工事施工管理技士・技士補、管工事施工管理技士・技士補（有資格者）**の方が発行申請することが可能です。

※他制度で独自に取得した単位（認定教材・論文等）は証明されません。詳細はガイドラインをご確認ください。

※発行申請方法に係るご不明点は上記団体へお問い合わせください。

Q1. 実績証明書は郵送で届くのか

A1. 実績証明書はメールにてお送りしております。
※申請後3営業日以内にお送りしております。

Q2. 実績証明書の支払いはいつか

A2. 実績証明書は2月～翌年1月の間に発行した件数に応じて
翌年2月初旬頃に請求書をメールにてお送りしております。

Q3. 実績証明書の発行数に制限はあるのか

A3. 発行数の制限はありません。発行の都度料金が掛かりますが、必要に応じて実績証明書の申請を行ってください。





登録情報の確認や、メールアドレス・ログインパスワードの変更ができます！⑧を押してください！

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD
情報提供制度

建築・設備
施工管理CPD

自己申請 下記に表示されるものについて申請を行うことができます。

建築・設備
施工管理CPD
(認定教材)

表彰による
自己申請

監理技術者講習の
申請

Web認定プログラム
一覧

所属団体

継続学習目標等の
記録

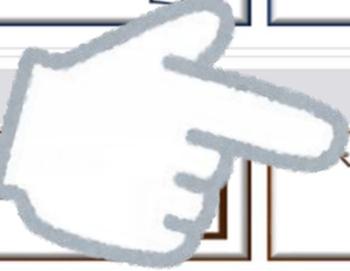
実績証明書の
申請

共通

認定
一覧

マイページ ⑧

マイページ



システム内でできること

CPD情報システム
にログインする

マイページを開く

新しいメールアドレス・
ログインパスワードを
入力する

変更する

変更内容が反映
されているかを
確認する



CPD参加者がやること



CPD参加者以外がやること

★現在のCPD制度登録情報を確認できます。

資格追加等の変更をした場合、申請が反映されているかを、こちらの画面で確認することができます。

①現在のメールアドレスやログインパスワードを変更したい場合は、「編集する」を押します。

マイページ

登録情報を確認、修正することができます。

登録情報

ユーザーID	00B999999999		
CPD制度登録日	2022年11月22日		
所属制度	[振興基金]		
参加制度	[建築CPD情報提供][振興基金]		
設備団体			
氏フリガナ	キキン	名フリガナ	シロウ
氏	基金	名	次郎
一級建築士登録番号			
二級建築士登録番号			
木造建築士番号			
APECエンジニア登録番号			
APECアーキテクト登録番号			
建築設備士番号			
建築施工管理技士・技士補合格番号	B999999999	1級	
電気工事施工管理技士・技士補合格番号			
管工事施工管理技士・技士補合格番号			
その他資格番号			
パスワード	*****		
ヒント	質問： 答え：		
生年月日	1980年1月1日		
E-mailアドレス	cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp		
備考			

TOP画面に戻る

1
編集する

ログインパスワード・メールアドレスの変更

A. メールアドレスを変更したい場合は、入力されているメールアドレスを消し、**新しいメールアドレス**を入力してください。

B. ログインパスワードを変更したい場合は、新しいパスワードを入力してください。

② 「A」、「B」またはその両方の入力終了後、現在のパスワードを入力します。

③ 「確認する」を押します。

*印の項目は必ず記入してください。
 * 半角英数字、6文字以上10文字以下で記入してください。
 * 数字だけのパスワードは認められません。

ユーザーID	00B999999999
氏名	基金 次郎
変更内容	
メールアドレス	A cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp
新しいパスワード	B <input type="password"/> <small>確認のためもう一度入力</small>
ヒント	質問: <input type="text" value="選択してください."/> 答え: <input type="text"/> <small>ヒントを入力されるとパスワード自動再発行時に入力必須となります。 あなたしか知らない質問と答えを設定してください。</small>
備考	<input type="text"/>

セキュリティ保護の為、現在のパスワードを入力してください

* 現在のパスワード **2**

3

④入力内容に間違いがないかを確認の上、「変更する」を押します。

★メールアドレスの変更、ログインパスワードの変更は以上で完了です。

マイページ

ログインパスワードの変更の確認を行います。
入力情報に誤りが無いか確認してください。
誤りがある場合は「戻る」ボタンをクリックして入力画面にお戻りください。

ログインパスワード・メールアドレスの変更情報確認

ユーザーID	00B999999999
氏名	基金 次郎
変更内容	
メールアドレス	cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp
新しいパスワード	
ヒント	質問： 答え：
備考	

戻る

④

変更する



「上位の資格を取得した」「勤務先住所が変更になった」等、登録情報を変更したい場合は、変更等申請書を記入し事務局に提出します！



(一財)建設業振興基金「きさんのCPD」

建築・設備施工管理CPD制度

CPDは、経営事項審査項目に加わりました



登録内容の変更（システム外）

 CPDに参加したい	 制度について	 料金
認定プログラム一覧 閲覧	実績証明書 取得方法	CPD講習会 開催方法
認定プログラム CPD実績の登録方法	監理技術者講習 CPD実績の登録方法	登録内容 変更★法



システム内でできること



 CPD参加者がやること

 CPD参加者以外がやること



変更等申請書を記入する際は、変更後の内容をご記入ください！

変更等申請書類は以下URLより取得できます。

変更等申請書 : <https://www.fcip-cpd.jp/change>

メールアドレス : cpd-t@kensetsu-kikin.or.jp

FAX番号 : 03-5473-1589

※新規の登録申請は『インターネット』からお願いいたします。

①申請日を記入します。

②「②登録内容変更」の□にレを入れます。
※箇所には「資格追加」と記入します。

③同意の上、□にレを入れます。

④フリガナから生年月日まで記入します。

⑤該当する資格名の□にレを入れ、番号※を記入します。

⑥メール、FAX、郵送のいずれかの方法で事務局に送付してください。

⑤番号について

※建築士 : 登録番号
 施工管理技士・技士補 : 合格証明書 番号

※その他施工管理技士・技士補を追加される場合、
資格名と**級数**もご記入ください。

様式1 建築・設備施工管理CPD制度参加登録・変更等申請書

建築・設備施工管理CPD制度参加登録・変更等申請書

申請日 令和 年 月 日

建築・設備施工管理CPD制度事務局 御中

●申請する項目にレをつけてください。

①新規登録

②登録内容変更(箇所:)

③登録の取り消し(理由:)

●以下に同意の上、レをつけてください。

個人情報は、総合評価の評価などご本人又は公共の利益のために必要であると判断される場合には、所属企業や公共発注機関(総合評価の評価事務の外部委託者を含む)に、提供することがあります。

フリガナ		(事務局使用欄)
申請者名		※①新規登録の場合は未記入
参加者ID		
生年月日	年(西暦) 月 日	

※以下については、登録内容変更申請時は変更箇所のみご記入ください。

該当するものにレをつけてください。(複数記入可)	
<input type="checkbox"/> 一級建築士()	
<input type="checkbox"/> 二級建築士(都道府県)	
<input type="checkbox"/> 木造建築士(都道府県)	
建築士登録番号	<input type="checkbox"/> 1級建築施工管理技士・技士補()
建築施工管理技術検定合格番号	<input type="checkbox"/> 2級建築施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/> 1級電気工事施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/> 2級電気工事施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/> 1級管工事施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/> 2級管工事施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/> その他施工管理技士・技士補()

自宅	住所	〒 -
勤務先 ※必須	フリガナ	
	名称	
	社内機能ID	※変更申請時
連絡先 ※必須	住所	〒 -
	電話番号	
	FAX番号	
	E-mail	
	該当項目	該当する項目の□にレをつけてください。 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他()

※一旦払い込まれた手数料は、当事務局に責がある場合を除き、返還しません。

※既存 CPD 制度からの移行の場合、既存参加者 ID・制度を特記ください。

※振込先、手数料は「個人参加者・企業担当者用ガイドライン5. 1(2)」を参照。

①申請日を記入します。

②「②登録内容変更」の□にレを入れます。
※箇所には変更箇所を記入します。

③同意の上、□にレを入れます。

④フリガナから生年月日まで記入します。

⑤変更する項目を記入します。

⑥メール、FAX、郵送のいずれかの方法で事務局に
送付してください。

様式1 建築・設備施工管理CPD制度参加登録・変更等申請書

建築・設備施工管理CPD制度参加登録・変更等申請書

申請日 令和 年 月 日

建築・設備施工管理CPD制度事務局 御中

●申請する項目にレをつけてください。

①新規登録

②登録内容変更(箇所:)

③登録の取り消し(理由:)

●以下に同意の上、レをつけてください。

個人情報は、総合評価の評価などに本人又は公共の利益のために必要であると判断される場合には、所属企業や公共発注機関(総合評価の評価事務の外部委託者を含む)に、提供することがあります。

フリガナ		(事務局使用欄)
申請者名		※①新規登録の場合は未記入
参加者ID		
生年月日	年(西暦) 月 日	

※以下については、登録内容変更申請時は変更箇所のみご記入ください。

建築士登録番号 建築施工管理技術検定 合格番号	該当するものにレをつけてください。(複数記入可)	
	<input type="checkbox"/>	一級建築士()
	<input type="checkbox"/>	二級建築士(都道府県)
	<input type="checkbox"/>	木造建築士(都道府県)
	<input type="checkbox"/>	1級建築施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/>	2級建築施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/>	1級電気工事施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/>	2級電気工事施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/>	1級管工事施工管理技士・技士補()
	<input type="checkbox"/>	2級管工事施工管理技士・技士補()
<input type="checkbox"/>	その他施工管理技士・技士補()	
自宅	住所	〒 -
勤務先 ※必須	フリガナ	
	名称	
	社内機能ID	※変更申請時
連絡先 ※必須	住所	〒 -
	電話番号	
	FAX番号	
	E-mail	
	該当項目	該当する項目の□にレをつけてください。 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他()

※一旦払い込まれた手数料は、当事務局に何かある場合を除き、返還しません。

※既存 CPD 制度からの移行の場合、既存参加者 ID・制度を特記ください。

※振込先、手数料は「個人参加者・企業担当者用ガイドライン5.1(2)」を参照。

①申請日を記入します。

②「③登録の取り消し」の□にレを入れます。
※理由には「退職」等と記入します。

③同意の上、□にレを入れます。

④フリガナから生年月日まで記入します。

⑤勤務先名称を記入します。

⑥メール、FAX、郵送のいずれかの方法で事務局に送付してください。

様式1 建築・設備施工管理CPD制度参加登録・変更等申請書

建築・設備施工管理CPD制度参加登録・変更等申請書

申請日 令和 年 月 日

建築・設備施工管理CPD制度事務局 御中

●申請する項目にレをつけてください。

①新規登録

②登録内容変更(住所:)

③登録の取り消し(理由:)

●以下に同意の上、レをつけてください。

個人情報(総合評価の評価などの本人又は公共の利益のために必要であると判断される場合には、所属企業や公共免注機関(総合評価の評価事務の外部委託者を含む)に、提供することがあります。

フリガナ		(事務所用欄)
申請者名		※①新規登録の場合は未記入
参加者ID		
生年月日	年(西暦) 月 日	

※以下については、登録内容変更申請時は変更箇所のみご記入ください。

建築士登録番号	<input type="checkbox"/> 該当するものにレをつけてください。(複数記入可)
建築施工管理技術検定合格番号	<input type="checkbox"/> 一級建築士() <input type="checkbox"/> 二級建築士(都道府県) <input type="checkbox"/> 木造建築士(都道府県) <input type="checkbox"/> 1級建築施工管理技術士・技士補() <input type="checkbox"/> 2級建築施工管理技術士・技士補() <input type="checkbox"/> 1級電気工事施工管理技術士・技士補() <input type="checkbox"/> 2級電気工事施工管理技術士・技士補() <input type="checkbox"/> 1級管工事施工管理技術士・技士補() <input type="checkbox"/> 2級管工事施工管理技術士・技士補() <input type="checkbox"/> その他施工管理技術士・技士補()
自宅	住所 〒 -
勤務先	フリガナ
	名称
※必須	社内機能ID ※変更申請時
	住所 〒 -
連絡先	電話番号
	FAX番号
※必須	E-mail
	該当項目 該当する項目の□にレをつけてください。 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> その他()

※一旦払い込まれた手数料は、当事務局に責がある場合を除き、返還しません。

※既存 CPD 制度からの移行の場合、既存参加者 ID・制度を特記ください。

※振込先、手数料は「個人参加者・企業担当者用ガイドライン5.1(2)」を参照。

9. その他（継続学習目標等の記録）



メモ機能が使えます！⑤を押してください！

TOP

ご利用いただけるメニューの一覧です。

時間・単位 現在、取得している単位数を確認することができます。

建築CPD 情報提供制度	建築・設備 施工管理CPD
-----------------	------------------

自己申請 下記に表示されるものについて申請を行うことができます。

Web認定プログラム Webプログラム(動画)を視聴することができます。

Web認定プログラム 一覧	
------------------	--

所属団体

継続学習目標等の 記録	実績証明書の 申請
----------------	--------------

共通

認定プログラム 一覧	マイページ
---------------	-------

継続学習目標等の記録



⑤

①記録したい内容を入力します。
※メモとして活用できます。

②「登録する」を押します。
これにより①の内容が保存されます。

継続学習目標等の記録

継続学習目標等の記録の登録をおこないます。
登録を終了し、トップページへ戻る場合は「キャンセル」を選択してください。

継続教育メモの登録

ユーザーID	
参加者氏名	振興 太郎
<div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> キャンセル 登録する </div>	

①

②